

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	GrabityLiFE		
○保護者評価実施期間	令和7年 1月 1日		～ 令和7年 12月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20人	(回答者数) 10人
○従業者評価実施期間	令和7年 1月 1日		～ 令和7年 12月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6人	(回答者数) 6人
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 2月 10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者の方からのポジティブなご意見が多く寄せられており、支援方針に対しても深くご理解いただいている。	支援の目的や方針について、日々の連絡や面談等を通して丁寧に説明し、保護者との認識の共有を大切にしている。 また、児童の様子や小さな成長についても積極的に伝えることで、支援内容への理解と信頼につながる関係づくりを意識して行っている。	今後も、保護者とのコミュニケーションを継続的に行い、ご意見や思いを丁寧に受け止めながら、支援内容の質の向上につなげていく。 あわせて、支援方針や取り組みについて、より分かりやすく伝える工夫を重ね、引き続き信頼関係の構築を図っていく。
2	「通所を楽しみにしていますか」という問いの「はい」の割合が9割をとっており、満足度が高い。	児童が安心して通所でき、前向きな気持ちで活動に参加できるよう、日々の関わりや活動内容に工夫を行っている。 また、児童の興味や得意なことを取り入れながら、成功体験を積み重ねられる支援を意識することで、「通うことが楽しみ」と感じられる環境づくりに努めている。	今後も、児童一人ひとりの気持ちや変化を丁寧に捉え、楽しさと安心感のある支援を継続していく。 あわせて、満足度の高さにとどまらず、児童の成長や自立につながる支援内容についても検討を重ね、より質の高い放課後等デイサービスの提供を目指していく。
3	活動に対しての工夫が保護者の方達にも伝わっている。	活動内容について、児童がどのような経験をし、どのような力を育むことを目的としているのかを意識しながら企画・実施している。 また、活動の様子や児童の取り組みを日々の連絡等を通して伝えることで、活動に対する工夫や支援の意図が保護者にも伝わるよう努めている。	今後は、活動のねらいや成果について、より具体的に保護者へ伝えられる工夫を行い、支援内容への理解をさらに深めていく。 あわせて、児童の反応や成長を踏まえながら活動内容を見直し、より効果的で満足度の高い活動の提供を目指していく。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様に対する研修機会を設けられていない。	これまで、日々の支援や個別のやり取りを通じた情報共有を重視してきた一方で、保護者様を対象とした研修や学びの場を計画的に設けるまでには至っていなかった。 また、保護者様の負担や参加のしやすさへの配慮から、研修という形での機会提供について十分に検討できていなかったことが要因と考えている。	今後は、保護者様のニーズや関心に配慮しながら、短時間や少人数など参加しやすい形での研修や情報共有の機会を検討していく。 あわせて、子どもへの関わり方や発達理解に関する内容を中心に、保護者様が日常に活かしやすい情報提供を行うことで、家庭と事業所が連携した支援の充実を図っていく。
2	事業所内で完結することが多く事業所外での活動などが少ない。	児童一人ひとりの特性や安全面への配慮を優先し、安心して過ごせる環境の中で支援を行ってきた結果、活動が事業所内で完結することが多くなっていたと考えている。 また、外部活動を実施する際の人員配置や準備面への課題から、事業所外での活動機会を十分に設けられていなかったことも要因の一つと捉えている。	今後は、児童の状況や安全面に十分配慮しながら、地域資源の活用や近隣施設への外出など、無理のない範囲で事業所外での活動を取り入れていく。 あわせて、活動内容や実施体制について事業所内で検討を行い、児童の経験の幅を広げられる支援の充実を目指していく。
3	避難訓練等の実施が保護者様に届いておらず不透明な部分がある。	避難訓練や防災に関する取り組みについては事業所内で実施していたものの、その内容や実施状況を保護者様に十分に発信できていなかったことが要因と考えている。 日常の支援を優先する中で、訓練の目的や結果を振り返り、共有する機会が不足していた点も課題として捉えている。	今後は、避難訓練等の実施内容や目的について、書面や連絡ツール等を活用し、保護者様へ分かりやすく共有していく。 また、訓練後の振り返りを事業所内で行い、その内容を支援の見直しや安全対策の強化につなげることで、安心して利用していただける体制づくりを進めていく。